

## 第 22 回日本在宅ケア学会学術集会のご案内

第 22 回日本在宅ケア学会学術集会長  
工藤 禎子（北海道医療大学看護学部）



2017 年 7 月 15～16 日に第 22 回日本在宅ケア学会学術集会を  
北星学園大学（札幌市）において開催いたします。

第 22 回学術集会のテーマは、「地域包括ケアにおけるセーフティ・マネジメント；人々と多職種の協働」としました。地域包括ケアの目的は、在宅で暮らす誰もが安心・満足して日々を過ごせることです。しかし、機能の低下、生活上のトラブル、ひいては災害など「もしもの時」のことを考えずして、安心は保障されません。当事者からみた「もしもの時」とは何か、備えとして、生活の中にある自助、互助の力をどう高め、共助、公助として誰と何を整えるかを考えるべく、セーフティ・マネジメントをテーマとして掲げました。

わが国の在宅ケアの課題に対し関心を持つ皆様方で、本学会の目的である在宅ケア学の進歩と在宅療養者への多職種による実践の質の向上をめざし、学術的交流と意見交換の場となることを期待しております。

メインテーマ：地域包括ケアにおけるセーフティ・マネジメント；人々と多職種の協働

I. 会 期：2017 年 7 月 15 日（土）～16 日（日）

II. 会 場：北星学園大学 C 館  
〒004-8631 北海道札幌市厚別区大谷地西 2-3-1（地下鉄「大谷地駅」）

### III. 参 加 費 [当日参加費]

会 員： 8,000 円  
非 会 員： 9,000 円  
大学院生： 3,000 円（学生証をご提示ください。）

IV. 抄 録 集 2,000 円（税，送料込） 当日の購入が可能です。

### V. 懇 親 会

日 時 2017 年 7 月 15 日（土）17:30～19:00  
会 場 北星学園大学学生会館 3 階（〒004-8631 北海道札幌市厚別区大谷地西 2-3-1）  
参 加 費 6,000 円  
定 員 100 名 定員に満たない場合、当日参加を受け付けます。

どなたでも参加できます。

北海道の料理と飲み物、ミニコンサートをお楽しみいただけます。

VI. 共 催 公益財団法人 在宅医療助成勇美記念財団

## VII. プログラム

2017年7月15日(土)

### ■学術集会長講演 「在宅におけるリスクと安心のマネジメント」

・15日(土) 10:45~11:35 【第1会場 50周年記念ホール】

講演者: 工藤 禎子 (北海道医療大学)

座長: 中島 紀恵子 (北海道医療大学名誉教授, 新潟県立看護大学名誉教授)

### ■特別講演1 「介護保険システムの持続とケアの質の保障; 公助のあり方」

・15日(土) 15:30~17:00 【第1会場 50周年記念ホール】

講演者: 白澤 政和 (桜美林大学大学院)

座長: 岡田 進一 (大阪市立大学大学院)

### ■シンポジウム1 「介護予防とセーフティ・マネジメント; 自助, 互助, 共助, 公助をつなぐ」

・15日(土) 13:00~15:00 【第1会場 50周年記念ホール】

シンポジスト: 亀井 智子 (聖路加国際大学大学院)

田高 悦子 (横浜市立大学大学院)

八木 裕子 (東洋大学)

座長: 黒田 研二 (関西大学)

北川 公子 (共立女子大学)

### ■ランチョンセミナー1 「在宅医療と多職種連携」

・15日(土) 12:00~12:50 【第1会場 50周年記念ホール】

講師: 草場 鉄周 (北海道家庭医療学センター理事長)

司会: 辻 彼南雄 (ライフケアシステム代表/水道橋クリニック院長)

共催: エーザイ株式会社

### ■ランチョンセミナー2 「どう選ぶ? 体圧分散マットレス~マットレスの特徴と機能をよく知ろう!」

・15日(土) 12:00~12:50 【第3会場 C502教室】

講師: 佐藤 文 (福井県立大学)

司会: 佐藤 明子 (北海道医療大学訪問看護ステーション)

共催: 株式会社ケーブ

### ■市民公開講座1 「最期まで安心して暮らすための在宅ケア; 事前指示書」

・15日(土) 15:30~17:00 【第5会場 C500教室】

講演者: スーディ K 和代 (いわき明星大学)

ファシリテーター: 竹生 礼子 (北海道医療大学)

鹿内 あずさ (北海道文教大学)

座長: 井口 久美 (一般社団法人北海道総合在宅ケア事業団)

市民公開講座は  
参加無料です。

## ■ラウンドテーブル 「難病」

・15日(土) 13:00~14:00 【第4会場 (C501 教室)】

1. 神経難病患者を介護する家族の在宅移行に影響を及ぼす要因  
—人工呼吸器を装着した患者が自宅退院困難となった事例を振り返る  
上山 みさき (JA 北海道厚生連帯広厚生病院)
  2. 特発性肺線維症患者の「自立した生活の維持への挑戦」を支える在宅療養支援の検討  
—在宅療養患者のナラティブによる質的研究のメタ統合より  
猪飼 やす子 (聖路加国際大学大学院)
- 座長: 菊地 ひろみ (札幌市立大学)

## ■交流集会1 「北の住まいの安心を支える」

・15日(土) 13:00~14:00 【第3会場 C502 教室】

講演者: 阿部 佑平 (地方独立行政法人北海道立総合研究機構建築研究本部北方建築総合研究所)  
スーディ K 和代 (いわき明星大学)  
斉藤 雅也 (札幌市立大学)  
座長: 油谷 清美 (一般社団法人北海道総合在宅ケア事業団)

## ■交流集会2 「在宅ケアにおける家族の危機と支援」

・15日(土) 14:15~15:15 【第3会場 C502 教室】

ファシリテーター・話題提供: 小林 裕美 (日本赤十字九州国際看護大学)  
話題提供: 平原 優美 (あすか山訪問看護ステーション)

## ■ワークショップ1 「生活と医療を統合する継続看護マネジメント」

・15日(土) 15:25~17:25 【第3会場 C502 教室】

講演者: 長江 弘子 (東京女子医科大学)  
プログラムワーカー: 片山 陽 (香川県立保健医療大学)  
酒井 昌子 (聖隷クリストファー大学)  
乗越 千枝 (日本赤十字九州国際看護大学)  
岡田 麻里 (県立広島大学)  
照井 レナ (旭川医科大学)  
川添 恵理子 (北海道医療大学)  
渡邊 賢治 (東京女子医科大学)  
小池 愛弓 (東京女子医科大学)  
座長: 谷垣 静子 (岡山大学大学院)

※ホームページからの事前申込みをお願いします。

2017年7月16日(日)

### ■ラウンドテーブル 「メンタルヘルス・精神疾患」

・16日(日) 9:00~9:40 【第7会場 (C401 教室)】

1. 地域で生活する精神障害者の社会参加および余暇活動に関する一考察  
—S 県精神保健福祉協会の社会参加や余暇活動の促進支援について

久米 知代 (聖徳大学)

2. 精神科訪問看護の困難の現状と解決のための課題

猪谷 生美 (久留米大学)

座 長: 笹木 弘美 (北海道科学大学)

### ■会員報告会

・16日(日) 9:00~9:50 【第2会場 C400 教室】

### ■学会活動推進委員会・第1回公開講座:

・16日(日) 9:40~10:40 【第3会場 C502 教室】

### ■シンポジウム2 「若年性認知症の人が安心して暮らせる社会」

・16日(日) 9:40~11:40 【第1会場 50周年記念ホール】

シンポジスト: 平野 雅宣 (NPO 法人北海道若年認知症の人と家族の会)

武田 純子 (有限会社ライフアート)

内海 久美子 (砂川市立病院認知症疾患医療センター)

座 長: 小長谷 陽子 (認知症介護研究・研修大府センター)

諏訪 さゆり (千葉大学大学院)

### ■ワークショップ2 「災害机上訓練『大災害! 職場であなたはどうか動くのか』」

・16日(日) 9:40~11:40 【第5会場 C500 教室】

講演者: 笠松 信幸 (北海道介護支援専門員協会)

プログラムワーカー: 渡辺 こづ江 (社会福祉法人普仁会)

村山 文彦 (北海道介護支援専門員協会)

※ホームページからの事前申込みをお願いします。

### ■特別講演2 「ご近所力を生かした孤立予防; 互助, 共助のあり方」

・16日(日) 10:50~11:50 【第3会場 C502 教室】

講演者: 谷川 良一 (NPO 法人グラウンドワーク西神楽)

座 長: 岡田 直人 (北星学園大学)

### ■政策提言検討委員会・第1回公開講座 「報酬改定に向けたエビデンスをどう作るか」

・16日(日) 10:50~11:50 【第4会場 C501 教室】

講演者: 福井 小紀子 (日本赤十字看護大学)

座 長: 佐藤 美穂子 (公益社団法人 日本訪問看護財団)

■ランチョンセミナー3 「『ぐっすり』が一番のくすりです！

～高齢者の眠りとよりよく眠るために～」

・16日(日) 12:00～12:50 【第2会場 (C400 教室)】

講演者：金子 勝明 (東洋羽毛工業株式会社 睡眠健康指導士)

座長：大内 徹 (東洋羽毛北部販売株式会社)

共催：東洋羽毛北部販売株式会社

■ランチョンセミナー4 「お金の安心を支える」

・16日(日) 12:00～12:50 【第3会場 C502 教室】

講師：水戸 由子 (一般社団法人ジャスミン権利擁護センター 代表)

司会：丸 昌弘 (介護付有料老人ホーム フルールハピネスていね 施設長)

共催：株式会社 萌福祉サービス

■ランチョンセミナー5 「デンマークから学んだ在宅褥そうケア」

・16日(日) 12:00～12:50 【第4会場 C501 教室】

講師：窪田 静 (愛媛県立医療技術大学 健和会補助器具センター前所長)

司会：豊田 ゆかり (愛媛県立医療技術大学)

共催：豊島株式会社

■シンポジウム3 「当事者・住民・専門職が創る安心な地域社会;ソーシャル・キャピタル」

・16日(日) 13:00～15:00 【第5会場 C500 教室】

シンポジスト：鈴木 隆浩 (北海道保健福祉部高齢者支援局)

小平 正治 (札幌市白石区社会福祉協議会)

奥田 龍人 (NPO 法人シーズネット)

篠原 辰二 (一般社団法人 Wellbe Design)

座長：岡田 直人 (北星学園大学)

■市民公開講座2 「いつかはくる“そのとき”のために;ケアの受け手と担い手との協働」

・16日(日) 13:00～14:30 【第1会場 50周年記念ホール】

講演者：石垣 靖子 (北海道医療大学名誉教授)

座長：長内 さゆり (札幌保健医療大学)

市民公開講座は  
参加無料です。

■平成29年度論文賞受賞者演題発表

・16日(日) 13:20～14:10 【第4会場 (C501 教室)】

■交流集会3 「在宅ケアにおける褥瘡管理」 ★★★一般社団法人日本褥瘡学会 コラボ企画★★★

・16日(日) 13:00～14:00 【第3会場 C502 教室】

講演者：須釜 淳子 (金沢大学新学術創成研究機構)

座長：貝谷 敏子 (札幌市立大学)

## ■交流集会4 「訪問系の支援におけるリスクとマネジメント」

・16日(日) 14:15~15:15 【第3会場 C502教室】

講演者：安藤 眞知子 (在宅ケアセンターひなたぼっこ)

座長：佐藤 美穂子 (公益社団法人 日本訪問看護財団)

## ■口演発表・ポスター発表 (139題)

### VII. 事前参加登録が必要なプログラム ※学術集会ホームページより受け付けております。

ワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前申込の名簿をもとにしたグループでの進行となります。</li> <li>・定員になるまで受け付けます。</li> </ul>
ラウンドテーブル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前申込(6月12日締切)の方は、ディスカッションの輪に参加できます。</li> <li>・当日、空席がある場合は、ご自由に参加できます。</li> </ul>
ランチョンセミナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ランチョンセミナーの事前申込者(6月12日締切)はお弁当(無料)となります。</li> <li>・当日、空席がある場合は、お弁当は用意できませんが、自由にお聞きいただけます。</li> </ul>

### VIII. 学術集会ホームページ <http://www.jahhc.com/> ※公式サイトをご覧ください。

### IX. 会場へのアクセス



### X. 問い合わせ先

(1) 第22回日本在宅ケア学会学術集会に関すること：北海道医療大学看護福祉学部 竹生礼子

E-mail: [take-r@hoku-iryo-u.ac.jp](mailto:take-r@hoku-iryo-u.ac.jp)

(2) 日本在宅ケア学会の入会、会員の手続きに関すること：一般社団法人日本在宅ケア学会事務局

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-1-1 オザワビル2F 株式会社ワールドプランニング内

TEL: 03-5206-7431 / FAX: 03-5206-7757 (常設)

E-mail: [jahc@zfhv.ftbb.net](mailto:jahc@zfhv.ftbb.net) 問い合わせ時間：10:00~17:00 (土・日・祝日は除く)